

2021 年度 インターネット配信研修[オンデマンド] プログラム

研修分類	分類 2 ラダーと連動した継続教育
研修番号	114
研修名	【CLOCMiP レベルⅢ 認証申請のための必須研修】 New! 子宮収縮薬使用時の助産ケアのポイント 【2019 年度制作】
研修目的	子宮収縮薬使用時の注意点と助産ケアのポイントについて学ぶ。
主な対象	・「助産実践能力習熟段階(臨床ラダー)」(CLOCMiP)レベルⅡ ・助産師(アドバンス助産師含む)、産科領域で勤務する看護師、看護管理者
研修時間	95 分 *日本看護協会からのメッセージは含みません。

章	単元/主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
-	オリエンテーション	(事務局)	-
-	日本看護協会からのメッセージ	井本 寛子 (公益社団法人日本看護協会常任理事)	1 分
-	講義前確認テスト	土屋 奈津美 2 問 (後掲) 中井 章人 4 問 (後掲) 黒川 寿美江 4 問 (後掲)	-
1	再発防止委員会からの提言 1. 子宮収縮薬と医療事故	土屋 奈津美 (公益財団法人日本医療機能評価機構 産科医療補償制度運営部 再発防止課 課長)	26 分
2	陣痛誘発と陣痛促進時の子宮収縮薬投与の基礎知識 1. 適応 2. 子宮収縮薬使用のための条件 3. 薬剤の種類と特徴 4. 薬剤の使用法	中井 章人 (日本医科大学多摩永山病院 院長・教授)	35 分
3	子宮収縮薬使用時の助産ケアのポイント 1. 子宮収縮薬使用について 2. 子宮収縮薬使用時の準備 3. 分娩中の観察と管理・ケア 4. 有害事象への対応	黒川 寿美江 (学校法人 聖路加国際病院 産科新生児科 ナースマネジャー)	34 分
-	確認テスト	土屋 奈津美 2 問 (前掲) 中井 章人 4 問 (前掲) 黒川 寿美江 4 問 (前掲)	-

※収録・編集時点の講師の所属・経歴を記載しています